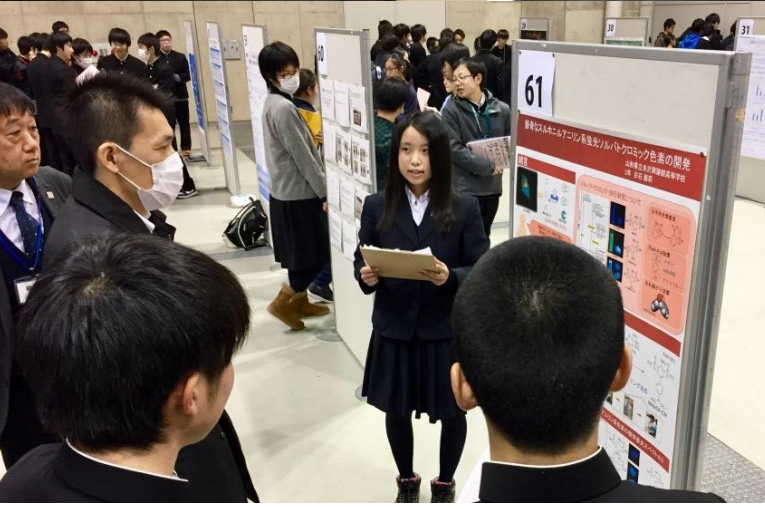


米沢興譲館高校SSH通信

スーパーサイエンスハイスクール



山形県 ScienceForum サイエンスフォーラム
平成29年12月16日(土)
山形国際交流プラザ山形 ビックウイング 第3・4集会展示場
入場無料 どなたでも入場できます

平成29年12月16日(土)山形国際交流プラザ(山形ビックウイング)を会場に、平成29年度山形県サイエンスフォーラムが開催された。

この発表会は、理数教育や産業教育、探究型学習に熱心に取り組んでいる学校の生徒が、それぞれの学校における自然科学に関する研究成果の発表を行い、議論すること、相互に刺激し合い、これからの活動や研究の質的向上と内容の深化を図る狙いがある。(主催：山形県教育委員会、山形大学、県内理数科設置3校、山形県高等学校文化連盟化学専門部)

今年度は128テーマのポスター発表があり、本校は最優秀賞を含む6つの賞を受賞した。また、このうち2つのテーマが来年度8月に長野県で開催される全国高等学校総合文化祭自然科学部門への出場権を獲得した。

山形県サイエンスフォーラム

サイエンスフォーラムの結果を受けて

2年理数科男子

私たちの研究班はサイエンスフォーラムに参加し、優秀賞を頂きました。「火災旋風の発生条件」という研究テーマは理数科の先輩方から引き継いだもので、先行研究をもとに新たな観点から仮説を立て研究しました。

私たちの研究では、山形大学の桑名准教授に協力して頂きました。様々な助言のもと、研究を進めることが出来ました。そのため、正確かつ効率的に研究することができました。また、課題や調べたい条件はたくさんありますが、正確・丁寧に研究していきたいです。

サイエンスフォーラムで発表してみても、大学の先生方の前で自分たちの研究を発表するのは、緊張しました。しっかりと自分たちの研究内容を相手に伝えるように発表できました。大学の先生から、今後につながるたくさんのアドバイスを頂いたもので、1月に秋田で行われる東北大会でもさらに良い発表をして良い発表をしたいと思います。

サイエンスフォーラムで得たことを活かして

2年5組男子

私はサイエンスフォーラムを通して様々な経験をすることができました。準備が一番苦労したのはポスター作りです。伝えたいことがたくさんある中で、分かりやすいポスターを作るのが難しかったです。担当してくださった大学生の方にご指導いただけるながらポスターを完成させることができました。

本番の発表では発表時間を十分に使うことに苦労しました。最初の発表では1分以上余ってしまいました。2回目以降は大変な所を繰り返し十分に発表時間を使うことが出来ました。発表している時間は短く感じ、聞いてくださった方々と議論ができ、発表を楽しくすることができました。また、他の学校の発表を聞くことで、科学に対する理解を深めることもできました。

サイエンスフォーラムで得たことを活かして、研究に役立てていきたいです。

全国大会出場おめでとう！



科学専門部の部		
○最優秀賞		「筋肉細胞が分化する際の細胞外マトリックスの再構築」
○化学領域	優秀賞	「曲がる有機EL」
	優良賞	「新奇なスルホニルアニリン系蛍光ソルバトクロミック色素の開発」
○物理領域	優良賞	「水面波のシミュレーション」
サイエンスコーチ・一般・理数科の部		
○化学領域	優秀賞	「火災旋風の発生条件」
○地学領域	優良賞	「高島石の岩石学的研究」

096 山形県立米沢興譲館高等学校SSH事務局

URL <http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/> Email yonekojo@pref-yamagata.ed.jp
〒992-1443 山形県米沢市大字笹野1101番地 Tel 0238-38-4741 (代表)

